

農業鑑定競技県大会（30.7.30）

平成30年度島根県学校農業クラブ連盟農業鑑定競技県大会が7月30日（月）に出雲農林高等学校において開催された。鑑定競技とは各区分の専門的知識・技術の実力を競う大会である。6区分（農業・園芸・畜産・農業土木・造園・食品）のうち本校から園芸・農業土木・食品の3区分に生徒30人が出場した。園芸と食品区分で本校の生徒が最優秀賞を獲得した。あっぱれである。いわゆる記憶を中心とした「伝統的な学力」を高めるためのものである。現在、教育界は問題解決型の「新しい学力」を学校現場に求めようとしている。本校では、鑑定競技しかり資格取得しかり漢字小テストしかり「伝統的な学力」とともに「新しい学力」の両方を追い求めようと「授業改善」に取り組んでいる。

「二兎を追うものは一兎も得ず」とならないために両方とも着実に身につけていくような教育課程を編成し「日々改善」しながら目標を達成したい。

